取扱説明書

DAYTONA®

99/05/18 ①

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輌を他の第三者へ譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

キャリパーサポート（４０mmピッチ） フロント１８インチディスクブレーキホィールキット用	適応車種	商品NO.
	ＳＲ５００/４００	３２６１０

この度はデイトナ「キャリパーサポート(４０mmピッチ)」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。なお、万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店に御相談下さい。

<特徴>

- フロント１８インチディスクブレーキホィールキットにNISSIN製,40mmピッチ 6POT キャリパー又は、brembo 製 4 POT ｷｬﾘﾊﾟｰ(1PIN ﾀｲﾌﾟ)が取付けられる専用キャリパーサポート。
- アルミ製,クリヤーアルマイト仕上げ。

<商品内容>

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ｷｬﾘﾊﾟｰｻﾎﾟｰﾄ	40mm ﾋﾟｯﾁ用	1	③	六角穴付ﾎﾞﾙﾄ	M10×20×1.25P	2
②	六角穴付ﾎﾞﾙﾄ	M10×25×1.25P	2				

⚠ 警告

- この商品の取付作業は重要保安部品(ブレーキ関係)の分解整備にあたりますので、取り付け作業は設備の整ったオートバイ店もしくは認証整備工場などの熟練した整備士に依頼して下さい。
- この商品の装着後には、慣らし運転を必ず行って下さい。この慣らし運転は、ライダー自身に純正ブレーキとの制動力の違い等を理解して頂くためのものです。制動力の違いを理解して頂かないと、転倒の原因にもなりかねないため必ず行って下さい。
- 完全にエアが抜けるまで確実にエア抜き作業をして下さい。エアが残ったままですと、ブレーキが効かず衝突、転倒等、大けがや死亡事故につながる危険があります

⚠注意

- この商品にはキャリパー及びマスタシリンダーは付属しておりませんので、下記のものを別途購入下さい。

※NISSIN６ポットキャリパー(４０mm ピッチ, ﾏｸﾞｺﾞｰﾙﾄﾞ,右側用) ･･･････････ 商品番号<２６８６０>￥３５,０００-
※NISSIN６ポットキャリパー(４０mm ピッチ, ﾌﾞﾗｯｸｱﾙﾏｲﾄ,右側用) ･･･････････ 商品番号<２９９９７>￥３５,０００-
※マスターシリンダー(内径=1/2 ｲﾝﾁ)
- ﾚﾊﾞｰｱｼﾞｬｽﾄ付(本体色:ｼﾙﾊﾞｰ/ﾚﾊﾞｰ色:ﾊﾞﾌｸﾘﾔｰ) ･･･････････ 商品番号<２３６２２>￥１３,０００-
- 〃 (本体色:ﾌﾞﾗｯｸ/ﾚﾊﾞｰ色:ﾊﾞﾌｸﾘﾔｰ) ･･･････････ 商品番号<３０５４０>￥１３,０００-
- 〃 (本体色:ﾌﾞﾗｯｸ/ﾚﾊﾞｰ色:ﾌﾞﾗｯｸ) ･･･････････ 商品番号<３０６２０>￥１３,０００-
- ﾚﾊﾞｰｱｼﾞｬｽﾄ無(本体色:ｼﾙﾊﾞｰ/ﾚﾊﾞｰ色:ﾊﾞﾌｸﾘﾔｰ) ･･･････････ 商品番号<２３９５９>￥１２,０００-
- ｼｮｰﾄﾚﾊﾞｰﾀｲﾌﾟ,ﾚﾊﾞｰｱｼﾞｬｽﾄ付(本体色:ｼﾙﾊﾞｰ/ﾚﾊﾞｰ色:ﾊﾞﾌｸﾘﾔｰ) ･･･････ 商品番号<２６８５３>￥１３,０００-

- この商品は、デイトナ製ディスクブレーキキット専用に設計されています。他社製のものには使用できませんので、御注意下さい。
- この商品は、当社製６ＰＯＴキャリパー４０mmピッチ装着を前提に設計してあります。ブレンボ社製キャリパーを取り付ける場合は、ブレーキパッドの外周部がローターからはみ出しますが、面取りを行って頂ければ問題ありません。
- ブレンボ社製４ＰＯＴキャリパー４０mmピッチの取付ボルトはＭ１０ＸＰ１．５となっております。
  付属のボルトでは使用できませんので、別途お買い求め下さい。
- この商品を取付けた場合、１５日以内に最寄りの運輸局へ構造変更申請をする必要があります。申請をしないまま一般公道を走行すると道路運送車輌法の違反となります。
- 取り付け時には、別途ブレーキオイル(ＢＦ－４)を約５００ml 御用意下さい。
- ブレーキフルードの取り扱いには充分に注意して下さい。ブレーキフルードが塗装面に付着すると、塗装が傷みますので、万一付着した場合には、すぐに水で洗い流して下さい。
- 作業を行うにあたっては安全を充分に確保した上で行って下さい。チェーンブロックまたはジャッキ等を使用し、作業中に車体が倒れないよう、充分ご注意下さい。
- 組立後、各部にガタ付きがないか、サスペンション、ステアリングがスムーズに稼動するか確認して下さい。
- 取り付け後、約１００ｋm走行しましたら、各部を点検してネジ部等の増し締めを行って下さい。
  その後は、約５００ｋm毎に必ず点検し、同様の増し締めを行って下さい。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車輌を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行って下さい。
- この商品は、予告なしに仕様や価格の変更をする場合があります。予め御了承下さい。

■純正ホィールの取り外し

1．車体前側をﾁｪｰﾝﾌﾞﾛｯｸ又は､ｼﾞｬｯｷ等でﾘﾌﾄｱｯﾌﾟし、前輪を浮かせます。
2．純正ﾌﾛﾝﾄﾌﾞﾚｰｷｹｰﾌﾞﾙ、純正ｽﾋﾟｰﾄﾞﾒｰﾀｰｹｰﾌﾞﾙを純正ﾌﾛﾝﾄﾌﾞﾚｰｷﾊﾟﾈﾙより外します。
3．純正ｺｯﾀｰﾋﾟﾝを外し、純正ｱｸｽﾙﾅｯﾄを緩め外します。
4．純正ｱｸｽﾙﾎﾙﾀﾞｰ締付ﾅｯﾄを緩め、純正ｱｸｽﾙｼｬﾌﾄを外して、純正ﾌﾛﾝﾄﾎｲｰﾙを車体より外します。
5．純正ﾌﾛﾝﾄﾎｲｰﾙよりﾀｲﾔを外します。
6．純正ﾊﾝﾄﾞﾙﾊﾞｰから純正ﾊﾝﾄﾞﾙｽｲｯﾁ(R)、純正ｽﾛｯﾄﾙｹｰﾌﾞﾙ、純正ｽﾛｯﾄﾙｸﾞﾘｯﾌﾟ、純正ﾚﾊﾞｰﾎﾙﾀﾞｰ(R)、純正ﾌﾞﾚｰｷｽｲｯﾁﾊｰﾈｽを外します。

■キャリパーサポートの取り付け

1．別売のﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷｷｯﾄの取扱説明書に従って取付けます。

2．ブレーキキャリパー及びサポートの取り付け

2－1．純正ﾌﾛﾝﾄﾌｫｰｸ(R)に①ｷｬﾘﾊﾟｰｻﾎﾟｰﾄを②六角穴付ﾎﾞﾙﾄ(M10/2ヶ)を使用して取付けます。

⚠注意 ＊締付ﾄﾙｸ＝40Nm(4.0kg･m)

2－2．手順２－１で取付けた①ｷｬﾘﾊﾟｰｻﾎﾟｰﾄに別売のｷｬﾘﾊﾟｰ(40P)を③六角穴付ﾎﾞﾙﾄ(M10/2 ヶ)を使用して取付けます。

⚠注意 ＊締付ﾄﾙｸ＝40Nm(4.0kg･m)

3．マスターシリンダーの取り付け

3－1．別売のﾏｽﾀｼﾘﾝﾀﾞｰの取扱説明書に従って取付けます。

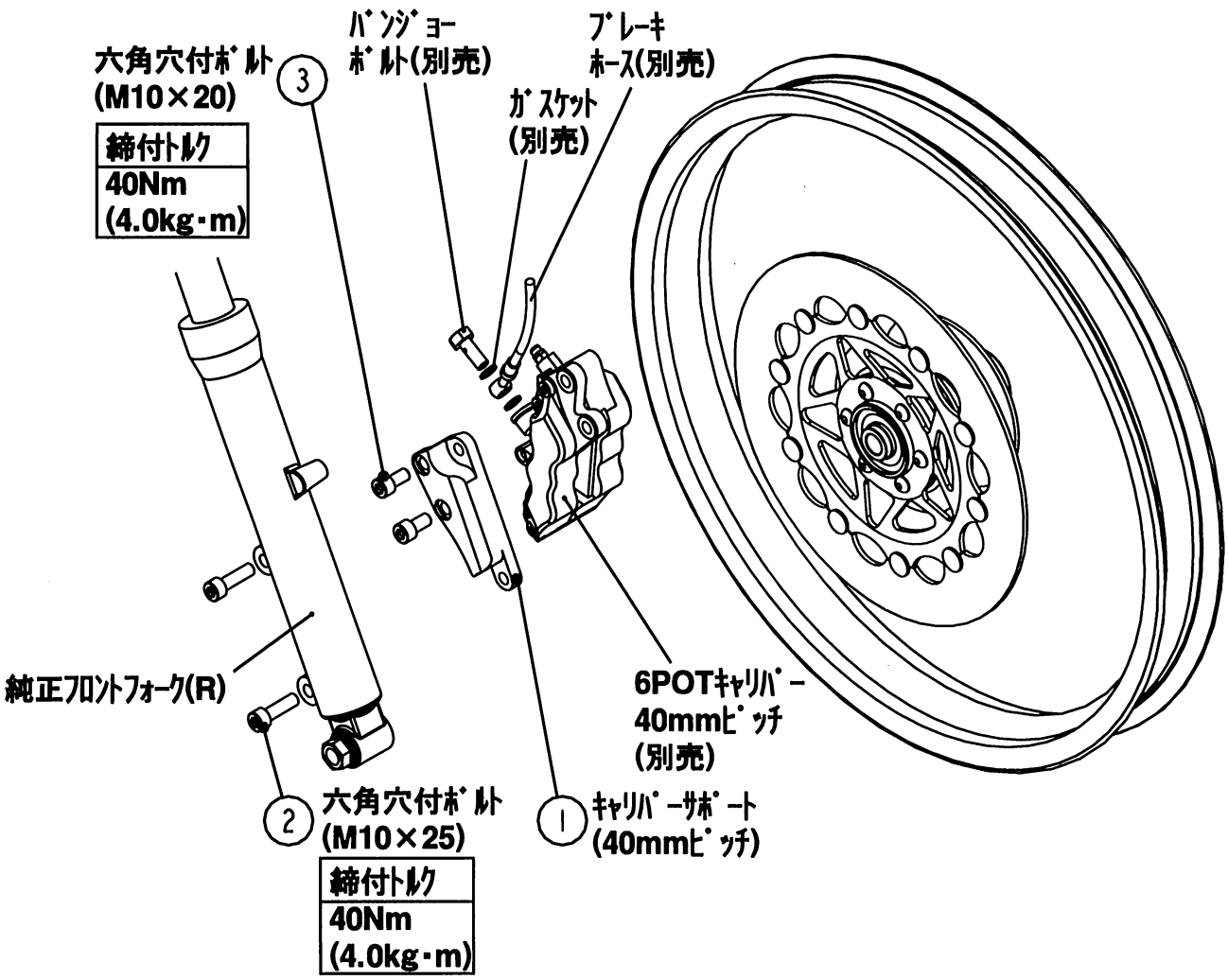
4．ブレーキホースの取り付け

4－1．別売のﾌﾞﾚｰｷﾎｰｽの取扱説明書に従って取付けます。

5．エア抜き作業

5－1．ブレーキフルードを入れ、エア抜きを行って下さい。
5－2．キャリパー側のエア抜きバルブを締め付け、エア抜きバルブにエア抜きホースおよびフルード受けを用意します。
5－3．マスターシリンダー側のリザーバータンクにブレーキフルードを注ぎます。ブレーキフルードはＤＯＴ４以上のものを御使用下さい。
5－4．ブレーキレバーを４～５回、連続して握り、レバーを握った状態でキャリパー側のエア抜きバルブを緩めます。エアが抜けたら、再度エア抜きバルブを締め付けます。
5－5．完全にエアが抜けるまで上記の作業を繰り返します。
5－6．エアが抜けたら、リザーバータンク内のブレーキフルード量を調整し、キャップを取り付けます。エア抜きが完了したら、ブレーキフルードの漏れがないこと、ブレーキの効き具合が正常であること、ブレーキフルードが塗装面に付着していないことを確認して、作業は完了です。
5－7．ﾌﾛﾝﾄﾀｲﾔを降ろし、ﾊﾝﾄﾞﾙを左右に切り返し、ﾌﾞﾚｰｷﾎｰｽが挟まったり引っ張られたりしていないか、ｴｱは完全に抜けているか、取り付けたﾎﾞﾙﾄ類は確実に締まっているかなどを確認し、異常がなければ作業は完了です。

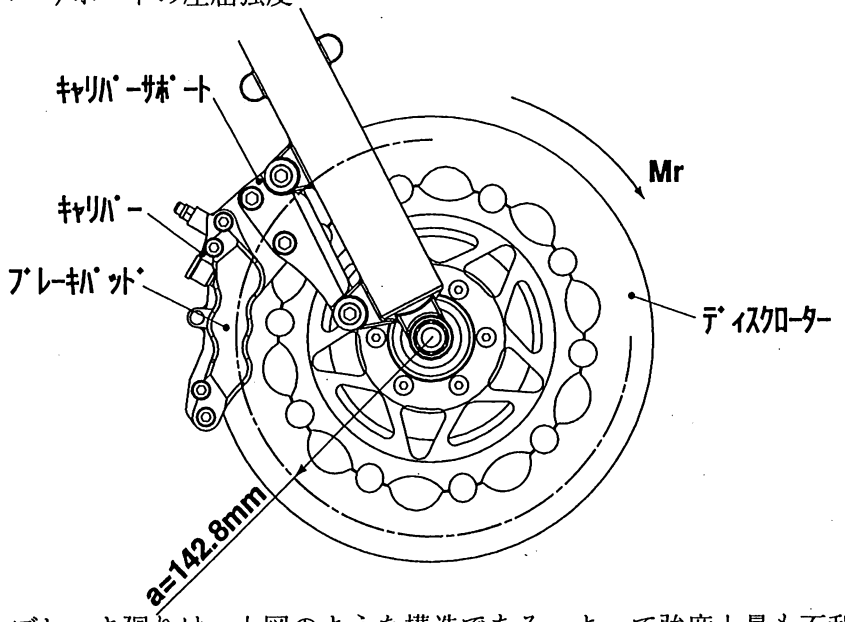
＜キャリパーサポート取付図＞



株式会社 デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」 0120-60-4955まで。

強度検討書	名称：キャリパーサポート 車種：ＳＲ４００	品番：　３２６１０

１．キャリパーサポートの座屈強度



本機種のフロントブレーキ廻りは、上図のような構造である。よって強度上最も不利な状態、つまり２名乗車ブレーキング時にキャリパーサポートに掛かる座屈強度を検討する。

２名乗車ブレーキング時に掛かる、制動モーメントMr は、

・車輌総重量

Ｗ＝１７０+５５×２＝２８０kg［車輌重量：１７０kg，乗員重量：５５kg/１人］

・　　前輪直径

Ｄ＝６１４mm［タイヤの種類：3.50/18］

ブレーキング時に掛かる制動モーメントMr は、0.69Ｇ状態を想定すると、

Mr＝Ｗ・Ｄ／２×0.63＝２８０×６１４/2×0.63＝５４１５４ kg･mm

Mr によってキャリパーサポートに働く圧縮荷重Ｆｃは、

Ｆｃ＝Mr/a＝５４１５４／１４２.８＝３７９.２ kg

ボルト受け部の面圧は、ボルト２本で計算するとして、面積A＝１０.５×１０.５×２＝２２０.５ mm²

応力σ＝Ｆｃ/Ａ＝３７９.２／２２０.５＝1.72 kg/mm²

このキャリパーサポート(アルミ板/Ａ５０５２Ｐ)の引っ張り強さは２１.９kgf/mm²である為、

安全率は、

安全率 Ｓ＝２１.９／1.72＝１２.７３ ＞ 1.6

取付ボルトの強度計算

キャリパーがキャリパーサポートを押す圧縮荷重Ｆｃは、Ｆｃ＝３７９.２kg

Ｍ１０×Ｐ1.25ボルトの断面積

Ａ＝(D/2)²π＝(8.647/2)²×π＝５８.７２mm²

ボルトに働く、せん断応力σは、

σ＝Ｆｃ/Ａ＝３７９.２/５８.７２＝6.45

ステンレスボルトの引っ張り強さは、１２０kgf/mm²：１２Ｔ相当であるので、

Ｓ＝１２０/6.45＝１８.６ ＞ 1.6

DAYTONA